

《研究課題名》甲状腺手術に関する検討

《研究対象者》2010年4月1日から2022年3月31日までに当院の当科で甲状腺疾患に対して甲状腺手術を施行された方。

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の電子カルテ上の過去の血液検査データやカルテ記載を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

《研究課題名》甲状腺手術に関する検討

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2026年03月31日

《研究責任者》 滋賀医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 大脇成広

(2) 研究の意義、目的について

《意義》当該研究を行うことで甲状腺手術の合併症の発生率を理解し、今後の手術の際の術式選択について評価し、手術説明にも発生率をお伝えできるようになります。

《目的》術中術後の合併症を評価することにより、術中の工夫などにより予防につなげます。

(3) 研究の方法について

《研究の内容》当院当科で、甲状腺疾患で手術加療を行った患者さんの過去の電子カルテデータを用いて、術後合併症の発生率について評価します。具体的には術後副甲状腺機能亢進症や術後甲状腺機能亢進症、反回神経麻痺、術後出血、術後感染です。

《利用し、又は提供する情報の項目》

対象患者さんの過去の電子カルテ上にある血液検査データや内服薬のデータ、画像データ、カルテ記載

《情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報(氏名、生年月日、住所等)を除き、代わりに本研究用のIDを付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたとIDを結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によっ

オプトアウト

て厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 堀井翔平

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2261 **メールアドレス：**shorii@belle.shiga-med.ac.jp